

合併処理浄化槽補助金チェックリスト

補助金交付申請時のチェック内容

担 当 者

No.	チ ェ ッ ク 項 目	チェック欄
1	補助金交付申請書 第1号様式(第5条関係)	
2	審査期間を経過した浄化槽設置届出の写し	
3	建築確認書の写し(該当する方に○を付ける事) 新築の時は通知書の写しを添付し新築にマルを付ける トイレ改造時はトイレ改造にマルを付け確認通知書の写し は必要無し	新 築 (県補助無し) ☐町単独、下水道区域内 ☐町単独、農業集落排水採択区域内 トイレ改造補助 (県補助有り) ☐町単独、下水道区域内 ☐町単独、農業集落排水採択区域内
4	保証登録証(市町村用)	
5	全国合併処理浄化槽普及促進協議会の行う登録制度について、登録されている合併処理浄化槽にあつては登録浄化槽管理票(C票)及び登録証の写し	
6	合併処理浄化槽設置工事請負契約書の写し	
7	- 合併処理浄化槽設置工事に係る見積書の写し - 単独浄化槽又は汲み取り便槽撤去工事に係る見積書の写し	
8	型式適合認定書別添仕様書及び図面の写し 型式適合認定書の写し 認定書の写し	
9	設置場所の位置図及び平面図 (位置図については位置を朱線で分かり易く明示すること) 流末排水系統図 基本は側溝又は土側溝(池、川)、河川	
10	住宅等を借りている者は賃貸人の承諾書	
11	浄化槽設備士免状の写し(但し、昭和62年度以前に浄化槽設備士を取得した者については、浄化槽設備士免状の写し及び特別講習会の写し)	
12	誓約書の写し(合併浄化槽設置時は必ず添付)	
13	確約書	
14	合併浄化槽補助金振込先(別紙)及び通帳の写し	
15	町税等納入状況確認同意書 誘致企業についても添付 町外の方については現在お住まいの住民票を添付	添 付(町内在住者のため) 添 付(誘致企業) 添 付(町外在住者)
16	その他、町長が必要と認める書類については、その都度、添付	

様式第1号
(第5条関係)

令和 年 月 日

矢吹町長 様

住所

申請者

氏名

印

補助金交付申請書

令和 年度において、合併処理浄化槽を設置したいので矢吹町合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付要綱第 5 条の規定により、下記のとおり補助金の交付を申請します。

1	設置場所の地名番地	
2	交付申請額	金 円
3	住宅等所有者	1 本人 2 共有（ 人） 3 その他
4	着工年月日	令和 年 月 日
5	事業完了予定年月日	令和 年 月 日

確 約 書

年 月 日

矢吹町長 様

住 所

氏 名

⑩

私は、今回の矢吹町浄化槽設置整備事業補助金の交付を受け、合併処理浄化槽を設置するにあたり次の事項について確約します。

- 1 矢吹町公共下水道または農業集落排水事業が供用開始となったときは、当該浄化槽を廃止し遅滞なく接続することを確約します。
- 2 浄化槽の保守点検及び清掃の実施並びに浄化槽法第7条・第11条の法定検査の受検を遵守します。
- 3 接続までに家屋等の所有権又は賃貸借権を譲渡したときは、速やかに矢吹町長に届け出るとともに、譲受人に確約事項を継承します。また、補助金交付後に家屋等の所有権又は賃貸借権を譲渡したときも、譲受人に確約事項を継承します。

記

申請場所 : 矢吹町

住宅の種類： (1) 一般住宅 (2) 併用住宅

別紙

合併浄化槽補助金振込先

金融機関及び 支店名	
口座種別	
ふりがな 口座名義	
口座番号	

※通帳の写しを添付してください。

町税等納入状況確認同意書

矢吹町長 蛭田 泰昭 様

※太枠内のみご記入ください。

令和 年 月 日

事業名称等 矢吹町合併処理浄化槽設置整備事業

上記事業に係る交付条件を確認するため、下記対象者の納入状況を確認することに同意します。

住 所	
氏 名	印
電 話 番 号	

【対象者をご記入ください】

No.	続柄	氏 名	税務課	保健福祉課	都市整備課	上下水道課	子育て支援課
1	本人		あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし
2			あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし
3			あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし
4			あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし
5			あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし
6			あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし
7			あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし
8			あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし

以 下 記 入 不 要

【確認用】 担当課名 『 上下水道課 』 担当者

担 当 課	確 認 内 容	確認担当者印
税 務 課	町税 後期高齢者医療保険料 介護保険料	
保 健 福 祉 課	介護保険料	
都 市 整 備 課	住宅使用料 定住化促進住宅使用料 駐車場使用料	
上下水道課	水道・下水道使用料 公共下水道受益者負担金 農業集落排水受益者分担金	
子育て支援課	幼稚園保育料 幼稚園バス分担金 保育園保育料 児童クラブ育成料	

注)1 上記の順序で確認してください。
注)2 該当する項目に○を付してください。

合併処理浄化槽補助金チェックリスト

実績報告時のチェック内容

No.	チ エ ツ ク 項 目	チェック欄
1	実績報告書 第5号様式(第8条関係)	
2	請求書 第7号様式(第10条関係)	
3	工事内容に変更がない場合 申請時の図面をもとに、申請時の図面の線に重ならないよう、線の脇に朱書で明示する。	
	工事内容に変更がある場合 申請時の図面をもとに、申請時の線はそのまま、変更部分を含めた竣工の内容を朱書で明示する。	
4	合併処理浄化槽設置整備事業における施工内容確認チェックリスト。	
5	「法定検査」浄化槽法第7条及び第11条検査申込書[葉書]の表・裏の写し	
6	使用開始報告書の写し。	
7	浄化槽保守点検業者との委託契約書(浄化槽維持管理契約書)の写し	
8	浄化槽清掃業者との委託契約書(清掃業務依頼書)の写し	
9	施工状況を明らかにする写真。	
10	(補助対象者が自ら当該浄化槽の保守点検、清掃を行う場合は、自ら行うことが出来ることを証明する書類)	
11	その他、町長が必要と認める書類については、その都度、添付する。	

【単独浄化槽又は汲取便槽を撤去した場合】

No.	チ エ ツ ク 項 目	チェック欄
1	撤去前、撤去時、撤去後の写真	
2	産業廃棄物管理票(マニフェスト)A票、D票、E票の写し	

様式第5号
(第8条関係)

令和 年 月 日

矢吹町長 様

住所

補助対象者

氏名

印

實 績 報 告 書

令和 年 月 日 付け矢吹町指令 第 号 で補助金交付決定の通知を受けた合併
処理浄化槽設置整備事業が完了したので、下記のとおり報告します。

記

1 補助金交付決定額 金 円

2 事業完了年月日 令和 年 月 日

令和 年 月 日

矢吹町長 様

住 所

補助対象者

氏 名

印

補 助 金 交 付 請 求 書

令和 年 月 日 付け矢吹町指令 第 号 で交付額の決定のあった合併
処理浄化槽設置整備事業補助金を下記により交付されたく請求いたします。

記

請求金額

円

様式第1号（第1条関係）

使用開始報告書

浄化槽の使用を開始したので、浄化槽法第10条の2第1項の規定により、次のとおり報告します。

年 月 日

矢吹町長

郵便番号 (—)

住所

浄化槽管理者

電話番号 () —

氏名 (印)

法人にあつては、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名

浄化槽の規模(処理対象人員)	人槽
設 置 場 所	
設 置 の 届 出 の 年 月 日	年 月 日
使 用 開 始 年 月 日	年 月 日
技 術 管 理 者 の 氏 名	処理対象人員が、501人以上の浄化槽に限る。
浄化槽保守点検業者 の 氏 名	法人にあっては、 名称及び代表者氏名 知事登録第 号
浄 化 槽 清 掃 業 者 の 氏 名	法人にあっては、 名称及び代表者氏名 許可番号 号

備考

- 1 氏名については、記名押印に代えて、署名することができる。
- 2 技術管理者の設置を要する場合にあっては、その資格を証する書面を添付すること。

合併処理浄化槽設置整備事業の現場の 施行内容を確認するためのチェックリスト

No.1

チェックの印は黒のインクを用い、✓の印を記すこと。

検 査 項 目	チェックのポイント	チェック 欄
1. 流入管渠及び放流管渠の 勾配 (必要に応じて水を流してみる)	汚物や汚水の停滞がないか。	
2. 放流先の状況 (降雨、降雪、灌漑期の水位の上 昇に留意する)	放流口と放流水路の水位差が、適切に 保たれ、逆流のおそれはないか。	
3. 誤接合等の有無 (配管及び升の数や位置、更に 合併処理浄化槽の埋設の位置 等を、申請時の図面の内容と照 合しながら、確認)	生活排水が全て接続されているか。	
	雨水や屋外(足)洗い場等の排水が 流入していないか。	
4. 升の位置及び種類	起点、屈曲点、合流点及び、一定間隔 ごとに適切な升が、設置されているか。 (密閉できる蓋か。)	
	流入側の升は全てインバート升が設 置されているか。(雨水升が設置され ていないか。)	
5. 流入管渠、放流管渠及び ブロー配管の変形、破損 のおそれ	管の露出等のより変形、破損のおそれ はないか。	
6. 嵩上げの状況	バルブの操作などの維持管理を容易 に行うことができるか。	
7. 浄化槽本体の上部及び その周辺の状況 (浄化槽本体上部の空間が 確保されているか。)	保守点検及び清掃が容易に行える場 所に設置されているか。	
	保守点検及び清掃の支障となるものが 置かれていないか。	
	スラブコンクリートが打たれているか	
8. 漏水の有無 (各室の水位差により確認する。)	漏水が生じていないか。	

チェックの印は黒のインクを用い、✓の印を記すこと。

検 査 項 目	チェックのポイント	チェック欄
9. 浄化槽本体・越流堰の水平の状況 (槽内壁に示されている水準目安線、流入管底・放流管底との水位差等により確認する。)	水平が保たれているか。	
	越流堰の水平は保たれているか。	
10. 接触材等の変形、破損、固定の状況 (目視等により確認する。)	嫌気ろ床槽のろ材及び接触ばっ気槽の接触材に変形、破損及び浮上はないか。	
	しっかり固定されているか。	
11. ばっ気装置、逆洗装置及び汚泥移送装置の変形、破損、固定、稼動状況 (目視等により確認する。)	各装置に変形や破損はないか。	
	しっかり固定されているか。	
	空気の出方や水流(旋回流)に片寄りはないか。	
12. 消毒設備の変形、破損、固定の状況 (目視や実際に取外して調べる。)	消毒設備に変形や破損はないか。	
	しっかり固定されているか。	
	薬剤筒は傾いていないか。	
13. ポンプ設備 ※〔下の※を参照〕 (流入ポンプ及び放流ポンプの設置、稼動状況)	ポンプ升に変形、破損、漏水はないか。	
	ポンプが2台以上設置されているか。	
	設計どおりの能力のポンプが設置されているか。	
	ポンプの固定は十分か。	
	ポンプの取りはずしが可能か。	
	ポンプの位置や配管がレベルスイッチの稼動を妨げるおそれはないか。	
※ a) ポンプ設置を必要とする場合 チェックポイントを確認のうえ チェック欄にチェックすること。 b) ポンプ設備を必要としない 場合は、斜線を記入すること。		

チェックの印は黒のインクを用い、✓の印を記すこと。

検 査 項 目	チェックのポイント	チェック欄
14. ブローターの設置、稼動状況	防振対策、固定が十分に行われているか。	
	固定が十分行われているか。	
	アースはなされているか。	
	漏電のおそれはないか。	
上記のとおり確認したことを証します。 平成 年 月 日 担当の浄化槽設備士 (印) (浄化槽設備士免状の交付番号)		

様式第一号（浄化槽法施行規則第九条の三関係）

浄 化 槽 使 用 廃 止 届 出 書

年 月 日

矢吹町長 様

届出者 住 所

氏 名
(法人にあっては名称及び代表者氏名)
(電話番号)

浄化槽の使用を廃止したので、浄化槽法第11条の2の規定により、次のとおり届け出ます。

1 設置場所の地名地番	
2 使用廃止の年月日	年 月 日
3 処理の対象	① し尿のみ ② し尿及び雑排水
4 廃止の理由	① 下水道接続 ② 農業集落排水接続 ③ 入れ替え ④ 取り壊し ⑤ その他 ()
※ 事務処理欄	
(注意) 1 ※欄には、記載しないこと。 2 3、4欄は、該当する事項を○で囲むこと。	(設置届出年月日: 年 月 日) (廃止後の措置:)

備考 1 記名押印に代えて、署名することができる。

2 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。

変 更 承 認 申 請 書

令和 年 月 日

矢吹町長 様

住 所

補助対象者

氏 名

印

令和 年 月 日 付け矢吹町指令 第 号 で補助金交付決定を受けた合併
処理浄化槽設置整備事業補助金について、申請内容を下記のとおり変更したいので、承認願いま
す。

記

- 1 補助金申請内容の変更
- 2 補 助 事 業 の 中 止
- 3 補 助 事 業 の 廃 止

(理由)

別記様式第一号（第三条関係）

浄 化 槽 設 置 届 出 書			
		年	月
		日	
市町村長 特定行政庁 殿 設置者の住所 氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名） 電話番号			
㊞			
浄化槽を設置したいので、浄化槽法第5条第1項の規定により次のとおり届け出ます。			
1 設置場所の地名地番			
2 種 類	①浄化槽法に基づく型式認定浄化槽 （名称 認定番号 ） ②その他		
3 処 理 対 象	①し尿のみ ②し尿及び雑排水		
4 当該浄化槽で処理するし尿等を排出する建築物の用途及び延べ面積	㎡		
5 処理対象人員及び算定根拠	人		
6 処 理 能 力	イ 日平均汚水量	㎥/日	
	ロ 生物化学的酸素要求量の除去率	%	
	ハ 放流水の生物化学的酸素要求量	mg/ℓ	
7 放流先又は放流方法	①側溝 ②河川 ③湖沼 ④海域 ⑤地下浸透 ⑥その他（ ）		
8 工事を行う予定の浄化槽工事事業者の氏名又は名称及び登録番号	氏名又は名称 登録番号		
9 着工予定年月日	年 月 日	10 使用開始予定年月日	年 月 日
11 付近の見取図			
12 その他特記すべき事項			
行政庁記入欄 			
（注意） 1 「市町村長 特定行政庁」については、不要のものを消すこと。 2 2欄、3欄及び7欄は、該当する事項を○で囲むこと。 3 11欄は、設置位置、放流経路、放流先、方位、道路及び目標となる地物を明示すること。 4 12欄は、処理対象人員と使用予定人員が当面異なる場合にその使用予定人員を記入すること。			

備考 1 記名押印に代えて、署名することができる。
2 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。

様式第1号

誓 約 書

年 月 日

建設事務所の長

市町村長

住 所

浄化槽設置者

氏 名

浄 化 槽 の 設 置 に つ い て

浄化槽を設置するにあたっては、下記の事項を遵守することを誓約いたします。

記

- 1 浄化槽設置後は、その適切な使用と維持管理に努めます。
- 2 浄化槽に起因する問題が生じた場合は、私の責任において適切に改善いたします。

備考

- 1 「 建設事務所の長 については、不要のものを消すこと。
市町村長 」
- 2 氏名については、記名押印に代えて、署名することができる。

別記様式第二号（第四条関係）

浄化槽変更届出書				年	月	日
市町村長 特定行政庁 殿						
設置者の住所 氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名） 電話番号						
⑩						
浄化槽の構造又は規模の変更をしたいので、浄化槽法第5条第1項の規定により次のとおり届け出ます。						
1 設置場所の地名地番						
2 設置届出年月日		年 月 日				
3 変更内容及び理由						
4 種類		①浄化槽法に基づく型式認定浄化槽 (名称 認定番号) ②その他				
5 処理対象		①し尿のみ ②し尿及び雑排水				
6 当該浄化槽において処理するし尿等を排出する建築物の用途及び延べ面積		㎡				
7 処理対象人員及び算定根拠		人				
8 処理能力		イ 日平均汚水量			㎥/日	
		ロ 生物化学的酸素要求量の除去率			%	
		ハ 放流水の生物化学的酸素要求量			mg/ℓ	
9 放流先又は放流方法		①側溝 ②河川 ③湖沼 ④海域 ⑤地下浸透 ⑥その他 ()				
10 工事を行う予定の浄化槽工事業者の氏名又は名称及び登録番号		氏名又は名称 登録番号				
11 着工予定年月日		年 月 日		12 使用開始予定年月日		年 月 日
13 付近の見取図						
14 その他特記すべき事項						
行政庁記入欄						
(注意) 1 「市町村長 特定行政庁」については、不要のものを消すこと。 2 4欄、5欄及び9欄は、該当する事項を○で囲むこと。 3 13欄は、設置位置、放流経路、放流先、方位、道路及び目標となる地物を明示すること。 4 14欄は、処理対象人員と使用予定人員が当面異なる場合にその使用予定人員を記入すること。						

備考 1 記名押印に代えて、署名することができる。
2 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。